

ONCC 12期生 江戸時代にタイムスリップ科

1月30日(木)

霊山歴史館見学、幕末維新スポット散策

1月9日関西学院大細川名誉教授の「時代小説、竜馬がゆくで見る江戸時代」、1月23日霊山歴史館米澤亮介学芸員の「坂本龍馬を斬ったのは誰か」、講義集大成として午前中、幕末から維新の主人公、龍馬、黒船、新選組を扱う幕末維新ミュージアムを見学しました。



○龍馬を斬ったのは林早之助の可能性が高い「近江屋事件」



醤油商「近江屋」十分の一模型

近江屋は河原町蛸薬師にある土佐藩御用達の醤油商



京都見廻組隊士桂早之助が斬った
刀「脇差 42.1 cm 銘越後守包貞」

○志士墳墓全図「靈山護国神社境内、靈山聖域」



明治5年明治天皇の意志として
靈山聖域として布告された。

幕末、維新の志士木戸孝允はじめ 3100 柱が合祀されています。



倒幕派展示コーナーの米澤学芸員の説明
を聞きいる ONCC 受講生

班毎に三条京阪近くで昼食を済ませ、午後 13 時高山彦九郎像を出発し三条大橋、鴨川右岸河川敷、二条通り、木屋町通りを南下して幕末維新スポットを散策しました。



高山彦九郎像 三条大橋東詰「御所を遥拝する姿」

群馬県の郷土、尊王思想家

○高瀬川の水運

京都は古代～近世を通して日本最大の都市、経済、文化の中心そして内陸部に位置していた為、交通運輸の課題があり打開策、大量輸送を目的として伏見、二条を繋ぐ高瀬川水運が 1614 年嗟峨の豪商角倉了以により施工されました。





島津製作所 創業の地

1860年仏具の鋳物業を営み、その後教育用理化学器械を扱う製作所として創業



池田屋跡「三条通り」

1月9日の講義をスタートに3回シリーズ「幕末から明治維新そして近代日本の礎が築かれたテーマ」ストーリーがあり興味深かったです。

(3班広報担当)

「注」霊山歴史館資料参照